

GYODA 9

Sep.2019

No.879

市報ぎょうだ CITY PUBLIC RELATIONS



特集

行田市制施行70周年記念事業

ラグビー日本代表応援田んぼアート……P.2



行田市制施行70周年記念事業 ラグビー日本代表応援田んぼアート



水田に色の異なる稲を植えて絵を描く田んぼアートは、今年で12年目を迎えました。
ここでは、市制施行70周年記念事業として実施されている田んぼアートを紹介します。



平成27年にギネス世界記録®に認定された
田んぼアート「未来へつなぐ古の軌跡」

田んぼアートの歩み

本市は北を利根川、南を荒川に挟まれた肥沃な土地をもつ穀倉地帯にあります。中でも、米は県内有数の生産量を誇っていますが、全国的に米の消費量は年々減少しているのが現状です。そこで、本市の特産ともいえる「おいしい米」や観光地としての行田を広くPRしたいとの思いから始まったのが田んぼアートです。

田んぼアートは、青森県田舎館村が平成5年に始め、現在では全国各地の自治体や農業団体が取り組んでいます。本市では、地元農家や関係団体が構成された「田んぼアート米づくり体験事業推進協議会」が主体となり、平成20年度から古代蓮の里東側に隣接する水田で実施しています。平成27年度には「最大の田んぼアート」としてギネス世界記録®に認定されました。

東会場テーマ：ラグビー日本代表応援田んぼアート

supported by リポスタンド

今年度は市制施行70周年を記念して2つのアートを作成しました。東会場では、世界3大スポーツイベントにも数えられるラグビーワールドカップ2019™ 日本大会が開催されることから、ラグビー日本代表を応援するテーマに決定。デザインは、ラグビー日本代表のオフィシャルパートナーである大正製薬株式会社の全面協力のもと、主軸として活躍が期待される3選手（姫野和樹選手、リーチマイケル選手、田中史朗選手）を描きました。約1千人の参加者により田植えが行われた田んぼアートは、全面の稲刈りを行う11月14日まで、古代蓮会館展望室から屈強な選手たちの姿を一望できます。

また、今回のデザインとなっている田中史朗選手の妻・智美さんと娘・愛真さんが6月に行われた田植えに参加されました。そして、見頃を迎えた中旬には、田中選手本人が代表合宿の合間を縫って、家族と一緒に田んぼアートをご覧になりました。本市に限らずこの「一生に一度」のスポーツの祭典を盛り上げようと、全国各地の田んぼアート団体がラグビーに関連したデザインを描いています。一生懸命植えられた田んぼアートはラグビー日本代表の活躍を後押しすることでしょう。

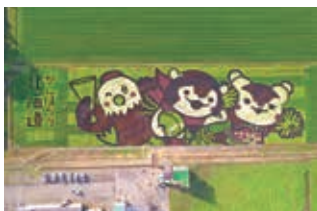
「食」で田んぼアートを 支え続けて



行田市食生活改善推進員協議会会長
島田 洋子 さん

平成21年度から調理ボランティアとして田んぼアートに参加しています。田植えイベントや稲刈りイベントの参加者に行田の農産物をおいしく召し上がっていただくために地産地消・安心安全を第一に考えたメニューの作成や調理に臨んでいます。今年は、行田在来青大豆から作ったみそを使用した豚汁を振る舞いました。食生活改善推進員協議会の会員で約1,000食分調理するのは大変ですが、参加者が田植え作業を終えておいしそうに食べている姿を見ると、とてもうれしく思います。これからも、全国から田んぼアートの田植えなどに来た方々に料理を振る舞ってまいります。

▼「がんばろう北海道」（北海道旭川市・JAたいせつ田んぼアート実行委員会）



▲「ラグビーをするさくのと茶リーマン」（静岡県菊川市・田んぼアート菊川）



◀「こしがや田んぼアート2019キン肉マンとラグビー日本代表の夢のタッグ」（埼玉県越谷市・（一社）越谷市観光協会）

南会場テーマ：「令和」への改元を祝したデザイン



古代蓮会館南側の田んぼには、「令和」の文字を描きました。新元号の出版として注目を集める『万葉集』ですが、その中には本市にゆかりのある歌が4首詠まれており、歌碑も市内3カ所にあります。「万葉集」と「行田市」の不思議な縁、そして市制施行70周年と改元を同年に迎えたことを記念し、新元号発表時の様子を体現できるアートになっています。また、デザインとなっている「令和」の書は本市在住の書道家が作成したものです。「書」と「田んぼアート」という異なるアートのコラボレーションが、実現しました。

13年目の田んぼアートに向けて

本市の田んぼアートは田んぼアート米づくり体験事業推進協議会を中心に、多くの方のご理解とご協力を得て継続しています。2020年オリンピック・パラリンピックイヤーとなる13年目は、田んぼアートを世界へ発信し、米文化の魅力を伝えていきます。農業振興と観光促進を担う田んぼアートはさらなる成長を続けていきます。

▼問い合わせ

田んぼアート米づくり体験事業推進協議会事務局（農政課内・内線386）

市内循環バスの75歳以上の方の確認方法が変わります

市外にお住まいの75歳以上の方の市内循環バスの運賃が10月1日から有料になります。それに伴い、市内在住の75歳以上の方の年齢確認の方法を次のとおり変更します。

現在

後期高齢者医療被保険者証、
運転免許証、
デマンドタクシー利用登録者証のいずれか



10月1日から

市内循環バス無料乗車証 ※要手続き
または
デマンドタクシー利用登録者証

デマンドタクシー利用登録者証をお持ちの方は、手続き不要ですが、お持ちでない方は、市内循環バス無料乗車証の交付申請の手続きが必要となりますので、顔写真（縦3センチメートル×横2.4センチメートル）および印鑑を持参の上、地域づくり支援課までお越しください。

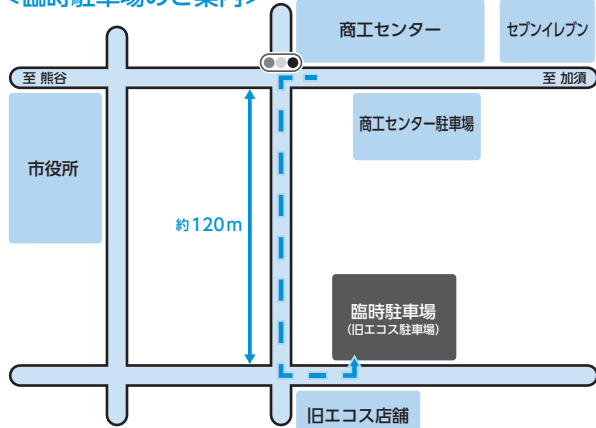
なお、令和2年3月31日までは移行期間とし、後期高齢者医療被保険者証などの提示による年齢確認も可能としますが、4月1日以降は、市内循環バス無料乗車証またはデマンドタクシー利用登録者証の提示が無い場合は、運賃をお支払いいただくこととなりますのでご注意ください。

▶問い合わせ 同課くらし安心担当(内線252)

行田市防犯のまちづくり・暴力追放市民大会を開催します

- ▶日時 10月11日(金)午後1時開会(午後0時30分開場)
- ▶場所 商工センターホール
- ▶内容 地域安全功労者表彰、防犯講演(忍城おもてなし甲冑隊が「詐欺は見た目じゃ分からない!」と題した寸劇を行い、おもしろおかしく詐欺を防ぐためのポイントを紹介)
- ▶入場料 無料
- ▶主催 行田市防犯協会
- ▶共催 行田市、行田警察署、行田市暴力排除推進協議会
- ▶その他
 - ・大会終了後、遊技業防犯協力会による大抽選会があります。
 - ・車でお越しの際は、臨時駐車場をご利用ください。

＜臨時駐車場のご案内＞



▶問い合わせ 防災安全課防犯対策担当(内線283)
または行田市防犯協会 ☎553-3531

第2壱里山町自転車駐車場を一時移転します

JR行田駅前広場周辺再整備事業に伴う自転車駐車場整備工事のため、第2壱里山町自転車駐車場を仮設駐車場へ一時移転します。

駐車場をご利用の皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



▶移転予定期間 10月1日(火)～令和2年1月31日(金)



▶問い合わせ 防災安全課交通担当(内線284)

気象状況などに応じて自主避難所を開設します

昨年は、西日本豪雨や大型台風の上陸をはじめ、最大震度7を観測した北海道胆振東部地震など、大規模な自然災害が数多く発生しました。

こうした自然災害発生への恐れの高まりを受け、自宅での待機に不安を持つ方や親戚・知人宅などの安全な避難先を確保できない方などから避難所についての問い合わせが増えています。

そこで市では、気象状況などに応じて、市が発令する避難情報によるものではなく、市民が自己の判断で身の安全を確保するための一時的に避難する場所(自主避難所)を開設します。

自主避難とは

災害時に市が発令する避難勧告などを待たずに、自主的に避難することをいいます。

自主避難所とは

市が発令する避難勧告などを発令する際に開設する指定避難所とは異なり、避難勧告などの発令前に自主避難を希望する方が、自身で親戚・知人宅などの安全な避難先を確保できない場合のために開設する一時的な避難所です。

開設する避難所

コミュニティセンターみずしろ(本丸5-10)

開設の判断

自主避難所は、次のような状況を考慮し、市が開設の判断を行います。

- 市民の皆さんからの問い合わせ状況
- 台風などの気象予測
- 安全に避難できる気象状況や時間帯

なお、自主避難所までの避難や、閉鎖後の帰宅の安全確保については、避難される方の責任において行動してください。

開設の周知

受け入れ準備が整った段階で、市ホームページ、ツイッター、安全安心メールなどを用いて周知します。なお、防災行政無線は、指定避難所の開設と混同される恐れがあるため放送しません。

【安全安心メールの登録方法】

二次元コードを読み取り、空メールを送信するか次のメールアドレス宛に空メールを送信してください。

【登録時の注意】

- 迷惑メール対策をしている場合、届かないことがあるため、受信ができる状態にしておいてください。
- メール受信時の通信料は、登録者の負担となります。

犯罪・不審者、防災・危機管理情報
gyoda.bouhan@mpme.jp



自主避難所利用上の注意

- 原則として、食料や日用品、寝具などの提供はできませんので、各自必要なものをご用意ください。
- 自主避難所内は禁煙とし、酒類の持ち込みやペットの同伴はお断りします。
- 一時的に開設される避難所ですので、災害の恐れがなくなった場合には閉鎖します。
- 夜間の避難は危険を伴うため、明るいうちに入所してください。

▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)

新ごみ処理施設に関する説明会を開催します

- ▶日時 10月5日(土)午後2時
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶内容 新ごみ処理施設整備事業の進捗状況などについて
- ▶対象 市内在住の方
- ▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎ 556-9530

秋の全国交通安全運動出発式

- ▶日時 9月21日(土)午前10時～11時30分
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶内容 埼玉県警察音楽隊の演奏に合わせて、「ふなっしーと歌って覚える自転車安全利用五則」[5Song(ごそんぐ)]
- ▶入場料 無料
- ▶問い合わせ 行田警察署交通課 ☎ 553-0110



ふなっしー

行田市観光大使スターダスト☆レビューPresents 松尾雄治と根本要の爆笑トークショー「ラグビー対音楽」

- ▶日時 10月22日(火・祝日)
午後3時開演(午後2時30分開場)
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶出演 松尾雄治さん(ミスター・ラグビー)、
根本要さん(スターダスト☆レビュー)
- ▶定員 市民優先枠500席、一般枠500席
※いずれも座席指定不可、未就学児の入場不可
- ▶入場料 無料
- ▶主催 行田市
- ▶企画・制作 ラプソディ
- ▶申し込み 9月27日(金)(消印有効)までに郵便往復はがきに次の項目を記入し、郵送で商工観光課(応募は1人1通まで、複数応募無効)。応募多数の場合は抽選の上、抽選結果を返信用はがきに印刷して返送します。なお、当選した場合は返信用はがきが入場整理券(1枚で1人のみ入場可)となります。



松尾 雄治さん



根本 要さん

【往信用おもて面】〒361-8601 行田市本丸2番5号 行田市役所商工観光課 トークショー観覧希望係

【返信用うら面】何も記入しないでください。

【返信用おもて面】応募者の郵便番号・住所・氏名

【往信用うら面】①応募者住所 ②応募者氏名

往信用おもて面	返信用うら面	返信用おもて面	往信用うら面
<p>青 郵便往復はがき 361-8601</p> <p>往信</p> <p>行田市本丸2番5号</p> <p>行田市役所商工観光課 「トークショー観覧希望係」</p>	<p>※記入しないでください。</p>	<p>緑 郵便往復はがき</p> <p>□□□□□□□□ 応募者の郵便番号</p> <p>返信</p> <p>応募者の住所・氏名</p>	<p>① 応募者住所</p> <p>② 応募者氏名</p> <p>※1人の応募につき1席まで。 複数名の記入無効。</p>

▶問い合わせ 同課観光担当(内線382)

本市の観光案内所が外国人観光案内所に認定されました

外国人観光案内所の認定制度は、全国の観光案内所を対象に、外国人旅行者に対するサービスの充実度に応じて、日本政府観光局(JNTO)が認定するものです。このたび観光案内所(JR行田駅前)とバスターミナル観光案内所が本制度の認定を受けました。

両観光案内所では、フリーWi-Fi環境の整備と多言語翻訳機の導入を行い、外国人観光客の受入体制を強化したところであり、今後もさらなるサービスの充実を図っていきます。

また、観光情報館「ぶらっと♪ぎょうだ」でも同様にフリーWi-Fi環境の整備、多言語翻訳機の導入を行うとともに、新たに配送サービスも始めました。さらに、年内にはクレジットカード決済も可能となる予定ですので、市民の皆さんも便利になった観光情報館「ぶらっと♪ぎょうだ」をぜひご利用ください。

▶問い合わせ 商工観光課観光担当(内線375)

市制施行70周年記念 「日本遺産めぐり」

- ▶日時 【第1回】9月25日(水)午前10時～午後4時
【第2回】10月8日(火)午前10時～午後4時
- ▶集合場所 産業文化会館玄関前
- ▶内容 イサミ足袋工場、旧忍町信用組合店舗(昼食)、今津印刷所、武蔵野銀行行田支店などの日本遺産の構成資産を徒歩で巡ります。普段は非公開で「日本遺産一斉公開」の時にも見学できない足袋工場などの内部を見学します。第1回は足袋づくり、第2回は奈良漬づくりの体験も行います。
- ▶参加費 1,500円(昼食代、体験料、保険料など)
- ▶主催 行田市日本遺産推進協議会
- ▶申し込み 9月2日(月)～10月4日(金)午後5時(第1回の申し込みは9月20日(金)午後5時まで)に電話で文化財保護課
- ▶問い合わせ 同課文化財保護担当(内線5322)



市制施行70周年記念 「日本遺産一斉公開」

- ▶日時 9月28日(土)・29日(日)午前10時～午後4時
- ▶場所 足袋蔵まちづくりミュージアム(行田5-15)、郷土博物館、バスターミナル観光案内所前のいずれかで受け付け
- ▶内容 日本遺産の構成資産を各自が自由に巡るスタンプラリー。各構成資産にいるガイドから解説を受けたり、普段は非公開の足袋蔵などの内部を見学したりすることができます。巡った構成資産の数に応じて記念品を差し上げます。
- ▶参加費 無料(郷土博物館入館には入館料が必要、飲食などは有料)
- ▶問い合わせ 文化財保護課文化財保護担当(内線5322)

ご参加ください 「市民と市長のタウンミーティング」

市では、市民の皆さんの「声」を市政に反映させるため、市政全般についての意見交換を行う「市民と市長のタウンミーティング」を開催します。

次の地区を対象に行いますので、ぜひご参加ください。

- ▶開催日時・場所
【忍】9月19日(水)午後6時30分～8時・忍・行田公民館
【行田】10月4日(金)午後6時～7時30分・商工センター
- ▶対象 該当地区に住んでいる方
- ▶その他 申し込みは不要です。直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)

「市長への手紙」⑤6

このコーナーは、手紙や電子メールなどにより、市長へご意見・ご提言などをいただいたものの中から、その一部を紹介するものです。

なお、原則として、回答を希望するものを紹介しています。

- ▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)



意見

議場に出向かなくても、図書館で市議会を傍聴できるようにしてほしい。

回答

図書館での議会中継については、議会中継の音声に関して他の利用者からの苦情があったことや傍聴している方が会期中を通じて少なかったことから、現在は見合わせています。なお、議会はインターネット中継を実施しており、インターネットにつながる環境であれば、家庭などでもご覧になれます。

意見

最近市内に転入してきたばかりの外国人の中には、正しいごみの分別や出し方を理解していない方もいるため、彼らを対象にした説明会を開いてほしい。

回答

説明会の開催については、市内にお住まいの外国の方の居住状況を把握し、対応を検討します。なお、本市のごみ出しのルールを周知するため、環境課ではごみ出しポスター(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語の5カ国語)を用意していますので、ぜひご活用ください。また、外国語版ごみ分別マニュアルの作成も予定しています。

市制施行70周年記念 第33回企画展 武家の姫君たち

忍城や行田にゆかりのある姫君には、忍城主成田氏長の娘甲斐姫、天下人徳川家康の娘亀姫、忍城主阿部正由の正室多喜、幕末に中山道を通行して降嫁した皇女和宮などが知られています。武家社会においてどのように姫君たちは立ち振る舞い、生き抜いていったのでしょうか。

今回の展覧会では、彼女たち自身が残した作品や周囲の人びとにまつわる資料を展示することで、戦国から江戸時代にわたる武家の姫君たちの世界に近づきます。

- ▶ 期 間 10月12日(土)～11月24日(日)※10月14日および11月4日を除く月曜日と10月15日(火)・23日(水)、11月5日(火)は休館
- ▶ 開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶ 場 所 郷土博物館企画展示室
- ▶ 入館料 【大人】200円【大学・高校生】100円【小・中学生】50円(団体割引あり)

公開講演会「江戸時代・大名たちの相続事情」

- ▶ 日 時 11月16日(土)午後2時～3時30分
- ▶ 場 所 同館講座室
- ▶ 講 師 大森映子さん(多摩大学名誉教授)
- ▶ 定 員 80人(先着順)
- ▶ 申し込み 電話で同館☎554-5911



絹本着色 亀姫画像(光国寺蔵/岐阜市指定重要文化財)

学芸員による展示解説

- ▶ 日 時 【第1回】10月27日(日)
【第2回】11月17日(日)
いずれも午後1時30分～2時30分
- ▶ 場 所 同館企画展示室
- ▶ その他 事前申し込みは不要です。

火縄銃演武

- ▶ 日 時 11月10日(日)
【第1回】正午【第2回】午後1時30分
- ▶ 場 所 忍城址東門
- ▶ 演武団体 獅子の会
- ▶ 問い合わせ 同館☎554-5911

第1回行田市人権教育講座

平成28年12月、部落差別解消法が成立・施行されました。その背景にはネット上での差別の悪化・深刻化があります。爆発的に拡散され続けるデマや偏見。部落と部落出身者を暴き、晒し続ける差別扇動が起きています。部落差別の「いま」、ネット対策、人権教育の重要性について考えます。

- ▶ 日時 10月2日(水)午後1時30分～3時30分(午後1時から受け付け)

- ▶ 場所 商工センターホール

- ▶ 内容 川口泰司さん(一般社団法人山口県人権啓発センター事務局)による講演『寝た子はネットで起こされる!?～ネット社会と部落差別の現実～』

- ▶ 対象 市内在住・在勤の方

- ▶ 定員 300人(先着順)

- ▶ 参加費 無料

- ▶ 主催 行田市教育委員会、行田市人権教育推進協議会

- ▶ その他 会場の駐車台数に限りがありますので市役所、産業文化会館、行田市バスターミナルの駐車場をご利用ください。

- ▶ 問い合わせ ひとつくり支援課人権教育推進担当☎556-8319



川口 泰司さん

第2回行田市人権教育講座

北朝鮮による日本人拉致問題啓発DVDを活用し、拉致問題について考えます。また、北朝鮮による拉致問題について、その概要と現在の状況、被害者家族の声などについて、分かりやすく説明します。

- ▶ 日時 10月24日(木)午前10時～11時30分(午前9時30分から受け付け)

- ▶ 場所 行田グリーンアリーナ研修室

- ▶ 内容 渡辺明さん(県社会福祉課援護恩給担当)による講演『北朝鮮による拉致問題とは?』

- ▶ 対象 市内在住・在勤の方

- ▶ 定員 150人(先着順)

- ▶ 参加費 無料

- ▶ 主催 行田市教育委員会、行田市人権教育推進協議会

- ▶ 問い合わせ ひとつくり支援課人権教育推進担当☎556-8319

国民健康保険・後期高齢者医療制度 からのお願い 交通事故にあったら届け出を

交通事故や傷害事件など第三者(加害者)の行為が原因で負傷したり、病気になったりすることは、第三者の行為による傷病とされています。このような場合も、国民健康保険、後期高齢者医療制度の保険証を使用して治療を受けることができます。また、被害者に過失がない限り、原則として加害者が医療費を負担することになります。

そのため、保険証を使用して治療を受ける場合は、保険年金課へ届け出をしてください。届け出がない場合、市から加害者へ治療費を請求できず、保険制度から医療費が支払われたままになります。

ただし、自己の故意の犯罪行為(飲酒運転による事故など)によるものなどでは、国民健康保険、後期高齢者医療制度から医療費を給付できない場合があります。

▶届け出に必要なもの

- 国民健康保険被保険者証または後期高齢者医療被保険者証
- 印鑑
- 交通事故証明書

▶問い合わせ 同課(内線271・227)

体づくりで介護予防 ～フィットネスクラブ提携事業～ 「チャレンジ・ザ・ジム!」

元気な状態を長く維持するためには、体を動かし、自分にあった運動習慣をもつことが大切です。「チャレンジ・ザ・ジム!」では、市内にある2カ所のフィットネスクラブのうちいずれかを選択し、運動メニューなどを実施します。フィットネスクラブへ通う自信やきっかけがなかった方も、この機会にフィットネスクラブで介護予防してみませんか。

▶期間 10月～12月の3カ月間で12回(休業日を除く)

▶場所 スポーツフィールド行田(緑町8-8)またはコナミスポーツクラブ行田(持田1-4-56)

▶対象

- 市内在住の65歳以上の方
- 医師から運動制限を受けていない方
- 介護保険料の滞納のない方
- 当該事業に一度も参加したことがない方

▶定員 25人(先着順)

▶費用 3,600円(1回300円×12回)

▶持ち物 運動靴、飲み物

▶その他 動きやすい服装でご参加ください。

▶申し込み・問い合わせ 9月2日(月)～30日(月)に直接高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

ハロウィンジャンボ宝くじを 発売します

ハロウィンジャンボ宝くじの今年の賞金は、1等・前後賞合わせて5億円です。さらにハロウィンジャンボミニが同時発売されます。この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

ハロウィンジャンボ宝くじ

1等…3億円×8本

前後賞…各1億円×16本

※発売総額240億円・8ユニットの場合

ハロウィンジャンボミニ

1等…2,000万円×16本

前後賞…各500万円×32本

※発売総額120億円・4ユニットの場合

▶発売期間 9月24日(火)～10月18日(金)

▶発売場所 全国の宝くじ売場

▶抽選日 10月30日(水)

▶問い合わせ (公財)埼玉県市町村振興協会 ☎048-822-5004



介護者教室を開催します

▶日時 10月23日(水)午後1時30分～3時

▶場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第3研修室

▶内容 本人の役割を奪わず介護者の負担を減らす介護術と、腰痛予防体操を学ぶ。

▶講師 行田総合病院作業療法士

▶対象 現に介護している方、介護について関心のある方

▶定員 20人(先着順)

▶参加費 無料

▶持ち物 筆記用具、飲み物

▶その他 動きやすい服装、運動靴でご参加ください。

▶申し込み・問い合わせ 10月18日(金)までに電話で地域包括支援センター緑風苑 ☎557-3611

▶この記事に関する問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

景観まち歩きを実施します

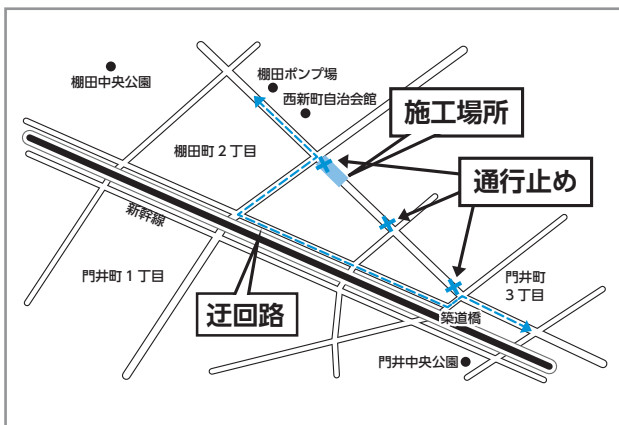
平成28年度に「忍城址周辺地区」が、県の「歴史のみち景観モデル地区」に指定されたことを受け、市・県・NPOと協働で当該地区において、「歴史と文化の薫りが漂う忍城址周辺のまち歩き」と題したまち歩きを、昨年度に引き続き、実施します。

- ▶日時 10月20日(日)午前9時～正午
- ▶集合場所 足袋蔵まちづくりミュージアム(行田5-15)
- ▶定員 30人(抽選)
- ▶その他
 - ・手話通訳者・要約筆記者による補助が必要な場合には、申込時にお申し出ください。
 - ・ルートは市ホームページ「景観まち歩きチラシ」をご覧ください。
- ▶申し込み 9月24日(火)(必着)までに参加希望コース「忍城址周辺地区」、参加者全員の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、性別を明記の上、郵送(必着)またはEメールで県田園都市づくり課【郵送】〒330-9301 埼玉県田園都市づくり課(所在地記入不要)【Eメール】a5540-01@pref.saitama.lg.jp
- ▶問い合わせ 都市計画課計画担当(内線5605)

工事のための交通規制を行います

市では、近年の局地的な豪雨により浸水被害が多発していることから、貯留施設の整備を行い河川への雨水流出を低減し、都市浸水被害の軽減を図るための工事を今年度も引き続き実施します。

工事期間中は、下図のとおり交通規制(終日車両通行止め)を行います。車両通行の際は工事案内看板ならびに誘導員の指示に従い、迂回路をご利用ください。大変ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



- ▶工事期間 9月中旬～令和2年3月中旬(予定)
- ▶工事箇所 門井町一丁目地内(上図参照)
- ▶問い合わせ 道路治水課治水担当(内線5716)

行田市下水道事業運営審議会の委員を募集します

市では、下水道事業の運営に関して、市民の皆さんからの意見を施策に反映させるため、行田市下水道事業運営審議会の委員を募集します。

- ▶応募資格 次の要件を全て満たす方
 - ・市内に1年以上住民登録し、下水道整備区域に住んでいる方
 - ・満20歳以上で平日昼間の会議(年2回程度)に出席できる方なお、次の方は応募できません。
(1)応募日現在、本市の他の審議会などの委員の職にある方
(2)市職員および市議会議員
- ▶募集人数 3人
- ▶任期 委嘱した日から2年間
- ▶応募方法 下水道課で配布している応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、9月30日(月)までに持参、郵送、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【持参・郵送】〒361-0038 行田市前谷1-1 行田市下水道課【Eメール】gesui@city.gyoda.lg.jp
- ▶選考方法 書類審査の上決定し、結果は応募者全員にお知らせします。
- ▶問い合わせ 同課業務担当☎564-0303

子育てハッピー県営住宅の入居者を募集します

若い子育て世帯を支援するため、県営住宅に専用枠を設け、入居者を募集します。

- ▶入居予定日 12月23日(月)以降
- ▶対象 夫婦がともに39歳以下の世帯(子どもの有無を問いません)
- ▶募集案内配布場所 行田市市営住宅入居サービスセンター(埼玉県行田地方庁舎3階)など
- ▶その他 入居には、収入などの各種条件があります。
- ▶申し込み 申請書などの必要書類を10月1日(火)～21日(月)(消印有効)に郵送により提出してください。【郵送】〒330-8516 さいたま市浦和区仲町3-12-10 埼玉県住宅供給公社
- ▶問い合わせ 同公社☎048-829-2875



住民票の一部の写しの閲覧者を公表します

平成30年度に住民票の一部の写しの閲覧を許可した者を公表します。

・住民基本台帳法第11条第1項によるもの(1件)

申請者(委託者)	閲覧事項の利用目的	閲覧年月日	請求に関する住民の範囲
防衛省自衛隊埼玉地方協力本部	自衛官及び自衛官候補生に関する募集事務	平成31年3月19日・20日	市内全域

・住民基本台帳法第11条の2第1項によるもの(11件)

申請者(委託者)	閲覧事項の利用目的	閲覧年月日	請求に関する住民の範囲
(株)日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木稲博 (NHK放送文化研究所世論調査部)	情報とメディア利用に関する世論調査2018	平成30年5月8日	深水町、持田3丁目
一般社団法人中央調査社 会長 大室真生 (NHK放送文化研究所世論調査部)	日本人の意識調査	平成30年5月9日	大字谷郷
(株)アストジェイ 代表取締役 日達富士美 (埼玉県企画財政部計画調整課)	平成30年度県民満足度調査	平成30年5月24日	向町、大字若小玉
一般社団法人中央調査社 会長 大室真生 (内閣府大臣官房政府広報室)	国民生活に関する郵送世論調査	平成30年6月1日	大字前谷
(株)サーベイリサーチセンター 代表取締役 藤沢昌樹 (埼玉県県民生活部広聴広報課)	平成30年度埼玉県政世論調査	平成30年6月19日	佐間2丁目、大字長野
一般社団法人新情報センター 事務局長 平谷伸次 (公益財団法人日工組社会安全研究財団)	安全・安心な社会生活をおくるためのアンケート	平成30年7月5日	向町
(株)タイム・エージェント 埼玉営業所 営業所長 鎌田孝次 (埼玉県知事)	男女共同参画に関する意識・実態調査	平成30年8月2日	大字長野、大字持田
一般社団法人中央調査社 会長 大室真生 (学校法人早稲田大学社会科学総合学院先端社会科学研究所)	社会生活・家庭生活と身体についての意識調査	平成30年10月9日	大字斎条
(株)RJCリサーチ 代表取締役 佐野耕太郎 (内閣府大臣官房政府広報室)	成年年齢の引下げに関する世論調査	平成30年10月30日	佐間2丁目
一般社団法人中央調査社 会長 大室真生 (駒澤大学)	文化と意識に関する全国調査	平成30年12月12日	大字樋上
一般社団法人新情報センター 事務局長 平谷伸次 (国立大学法人東京大学社会科学研究所)	親子関係についての人生振り返り調査(3世代調査)	平成31年2月26日	行田

▶問い合わせ 市民課市民担当(内線247)

エアゾール缶は必ず中身を使い切ってから資源物へ出しましょう

中身が残ったエアゾール缶やカセットボンベをそのまま集積所に出すと、収集車や処理施設での引火や破損事故の原因となり、大変危険です。正しく処分してください。

正しい処分の仕方

①缶を空にする

- 製品を使い切る。
- 使い切れない場合は、中身を出す。
- ※屋内で行うと、近くの火気や静電気で見火することがあり危険なため、必ず火気のない風通しの良い屋外で作業する。
- ※集積所に中身の入ったスプレー缶が大量に出してしまった場合には、その場で処理せず、環境課までご相談ください。

②缶を振り、空になったか確認する

- 中身が残っていると「シャカシャカ」「チャブチャブ」などの音がする。

③ガス抜きキャップを使って、ガスを抜く

- 「ガス抜きキャップ」がない場合は、ボタンを押してガスを完全に抜く。
- ※屋内で行うと、近くの火気や静電気で見火することがあり危険なため、必ず火気のない風通しの良い屋外で作業する。

④資源物に出す（「ガス抜きキャップ」を使った後）

- キャップ（ふた）や噴射のためのボタンなどは燃やさないごみに出す。容易に取り外せない場合は、無理して外さない。

缶の穴あけ作業は不要

エアゾール缶やカセットボンベの多くの製品は、液化石油ガス（LPG）やジメチルエーテル（DME）などの可燃性ガスを噴射剤として使用しているため、容器に穴を開けると、火災や破裂事故につながる場合があります。

※引用元：（一社）日本エアゾール協会

<https://www.aiaj.or.jp/exhaust.html>（一部改変）

▶問い合わせ 同課環境業務担当 ☎ 556—9530

事業者の皆さんへ 事業系一般廃棄物の適正処理をお願いします

近頃、市内で一部の事業者が、家庭ごみ集積所に事業系一般廃棄物を不法投棄している旨の通報が寄せられています。店舗付住宅の個人商店も、家庭のごみとお店のごみはきちんと分けなければなりません。

飲食店などから出たごみを、家庭ごみ集積所に出すと廃棄物処理法に違反します。小針クリーンセンター（可燃ごみ）や粗大ごみ処理場（不燃ごみ）に直接搬入するか、一般廃棄物収集運搬許可業者に委託するなどして適正に処理してください。

▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎ 556—9530

海洋プラスチックごみ問題に 取り組みましょう

海洋プラスチックごみ問題は、川から海へ流れ込むものが大きな要因となっています。例えば、街なかでポイ捨てされたごみや庭に置いたままのプラスチック製品などが、風で飛ばされたり雨に流されたりして川に入り、海に流れることがあります。プラスチックごみは正しく捨て、家の周りは片付け、美しい海を守りましょう。

▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎ 556—9530



▼問い合わせ
☎ 556—9530
環境課環境業務担当

さしあげます

- ▷ベビーバス ▷洋服タンス ▷洗濯機 ▷ベッド ▷洋テーブルといす（セット）▷和テーブル ▷漱石全集▷荷風全集 ▷こたつ（テーブル式）▷エレクトーン▷自転車用チャイルドシート▷書棚▷電気ウォーマー

ゆずってください

- ▷テレビチューナー▷竹ざる▷大人用自転車▷工業用動力マシン▷着付け用練習ボディ▷洋縫用練習ボディ▷ベンチプレス▷犬小屋（中型犬用）▷いす

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、やり取りは無料で登録期間は3カ月です。

なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

不用品情報（無料）

消費者ホットライン188 にご相談ください

「悪質商法による被害にあった」、「ある製品を使ってけがをしてしまった」などの消費者トラブルで困っていることはありませんか。そんなときは一人で悩まずに、3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188(いやや!）」にご相談ください。お近くの消費生活相談窓口(行田市消費生活センター)を案内し、専門の相談員がトラブル解決を支援します。

▶注意

- 相談は無料ですが、通話料がかかります。
- 一部のIP電話などからはご利用になれません。

▶問い合わせ

地域づくり支援課くらし安心担当(内線252)



消費者庁 消費者ホットライン188イメージキャラクター「イヤヤン」

段ボールは資源物として リサイクルしましょう

燃やせるごみの袋の代わりに段ボールを使用している例が見受けられます。段ボールは、資源物としてリサイクルすることができます。混ぜればごみ、分ければ資源です。ごみの分別、減量にご理解とご協力をお願いします。

▶問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530

納期のお知らせ(9月分)

普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)

固定資産税・都市計画税	3期
国民健康保険税	3期
介護保険料	3期
後期高齢者医療保険料	3期

納期限 9月30日(月)

- 市税などの納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- 納付の相談は随時窓口で実施しています。

▶問い合わせ 収納課収納担当(内線236・237)

各種相談 (9月15日～10月14日)

相談	場所	期 日	時 間	問い合わせ	
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	9月24日(火)	※予約は9月2日(月)から	午前9時20分～正午	地域づくり支援課 (内線252)
		10月10日(木)	※予約は9月17日(火)から	午後1時40分～4時20分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)		午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター (内線495)
不動産	市役所	9月18日(火)		午前9時～正午	公益社団法人埼玉県宅 地建物取引業協会北埼玉 支部 ☎562-5900
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	10月9日(木)※予約制		午後1時～5時 (受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会埼玉北 支部 ☎564-0104
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。		午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)		午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)
人権	きっずプラザあおい	10月9日(木)		午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分		午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
夜間の納税相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)		午後5時15分～7時	収納課 (内線236・237)
水道料金の 夜間納付	水道庁舎(前谷)	9月17日(火)、10月1日(火)		午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131



保 健 案 内

保健センター
長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



子どもの健康

赤ちゃんクラス (申し込み不要)

日 時 9月18日(水)午前10時～11時30分
対 象 4カ月未満のお子さんとその保護者
内 容 お子さんの体重測定や育児相談

離乳食(後期)教室 (要申し込み)

日 時 9月26日(木)午前10時30分～11時30分
(午前10時15分から受け付け)
対 象 9～11カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児健診など

健 診 名 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、10カ月児相談、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

そ の 他 対象者には通知します。
転入されたお子さんで、
前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。



休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
9月16日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111
9月22日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
9月23日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111
9月29日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
10月6日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
10月13日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
10月14日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

#7119(365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。

また、埼玉県では、医療機関への適正受診をさらに推進するために、全国初となるAIを活用した「埼玉県AI救急相談」を導入しましたので、ご利用ください。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

食生活改善推進員(ヘルスマイト)養成講座

健康の基本である食について、自分のため、家族のため、地域のために学んでみませんか。「調理実習をしたい」、「地域の人と交流したい」などとお考えの方は気軽に参加ください。

期 間 9月～令和2年2月
場 所 VIVAぎょうだ
内 容 【開 講 式】9月18日(水)午前9時30分～午後3時
開講式、オリエンテーション、講座、調理実習を実施
【選択講座】栄養講座、調理実習、運動実習など、健康全般の知識を高めることができる講座を各自選択
【修了式】修了証書の授与

対 象 員 市内在住でボランティア活動に興味のある方
定 員 10人
費 用 1,500円(テキスト代、材料費)
持 ち 物 筆記用具、エプロン、三角巾、スリッパ
そ の 他 市民けんこう大学修了生は、初回(開講式、オリエンテーション、講座、調理実習)の受講のみで、2回目以降の講座は免除が可能です。
申し込み 9月12日(木)までに電話で同センター

在宅医療窓口

「病気があるが、足が不自由で通院できない」、「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

- ・在宅医療支援センター ☎553-2060
- ・相談時間 午前9時～午後5時
- ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

「歯科医院への通院が困難」、「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

- ・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
- ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

おとなの健康

健康相談 (要申し込み)

日 時 10月11日(金)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
場 所 保健センター

親子のよい歯のコンクールが実施されました

平成30年度の3歳児健診受診者の中から選出された、歯および口腔状況の優秀な親子7組が表彰されました。

歯の健康は、全身の健康に大きく関わります。乳幼児期から歯科保健への関心を持ち、歯を大切にしましょう。



健康づくりチャレンジポイント認定講座 「乾燥シーズンに気を付けたい 健康管理のポイント」

インフルエンザなどの感染症に負けない体を作りましょう。元気に秋冬を過ごすためのポイントを学びます。

- 日 時** 10月16日(水)午後2時～3時30分(午後1時30分から受け付け)
- 場 所** 保健センター
- 内 容** 清水克彦さん(大塚製薬株式会社)による講演「乾燥シーズンに気を付けたい健康管理のポイント」
- 対 象** 市内在住の方
- 定 員** 40人(先着順)
- 費 用** 無料
- 持 ち 物** 筆記用具、飲み物、健康づくりチャレンジポイントのリーフレット(お持ちの方)
- 申し込み** 直接または電話で同センター

彩の国動物愛護推進員を公募します

県では、動物の愛護及び管理に関する法律第38条の規定に基づき、動物の愛護や正しい飼い方に関する知識情報などの普及啓発にボランティアとして積極的・自主的にご協力をいただく「彩の国動物愛護推進員」を募集します。

募集期間 9月2日(月)～11月29日(金)

- 活動内容**
- 動物の愛護と適正な飼養・管理の重要性について、地域住民の理解を深めるための啓発活動
 - 地域住民の求めに応じた、繁殖制限措置に関する助言や譲渡仲介の支援など
 - 動物の愛護と適正飼養を推進するため県が行う施策への協力
 - その他、動物の愛護と適正な飼養の推進のため県が必要と認めること

申し込み 県ホームページ(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0706/doubutu/aigosuishininkoubo2.html>)または各保健所、埼玉県動物指導センターに設置する募集要領をご覧ください。

問い合わせ 県生活衛生課 ☎048-830-3612

2019年度 第3次求人企業合同面接会

- ▶ **日 時** 10月9日(水)午後1時～4時(受け付けは正午～午後3時30分)
- ▶ **場 所** 大宮ソニックシティビル4階市民ホール(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)
- ▶ **対 象** 令和2年3月大学・短大・専門学校など卒業予定者(3年以内の既卒者も参加可)
- ▶ **参加費** 無料
- ▶ **持ち物** 履歴書(複数枚)
- ▶ **その他** 参加企業名は埼玉県雇用対策協議会ホームページに9月下旬ごろ掲載します。事前予約は不要です。
- ▶ **問い合わせ** 同協議会 ☎048-647-4185

法の日無料法律相談

- ▶ **日 時** 9月28日(土)午前11時～午後3時(受け付けは午後2時30分まで)
- ▶ **場 所** イオンモール羽生2階イオンホール(羽生市川崎2-281-3)
- ▶ **内 容** 弁護士が法律相談に応じます。
- ▶ **主 催** 埼玉弁護士会熊谷支部
- ▶ **その他** 事前の予約は不要です。
- ▶ **問い合わせ** 同会熊谷支部 ☎521-0844

不動産鑑定士による不動産の価格等無料相談会

- ▶ **日 時** 10月5日(土)午前10時～午後4時
- ▶ **場 所** 八木橋百貨店1階正面入り口(熊谷市仲町74)
- ▶ **主 催** 公益社団法人埼玉県不動産鑑定士協会
- ▶ **後 援** 国土交通省、埼玉県他
- ▶ **問い合わせ** 同協会 ☎048-789-6000



図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 9月2日(月)・3日(火)※9月9日～令和2年2月25日
は耐震改修工事に伴う休館です
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

長期休館中の臨時窓口・学習室・児童書閲覧室

▶臨時窓口

利用時間：午前9時30分～午後7時
閉鎖日：9月9日(月)・10日(火)・17日(火)・24日(火)・
30日(月)、10月7日(月)・15日(火)・21日(月)・
28日(月)

▶臨時学習室

利用時間：午前9時30分～午後7時
閉鎖日：臨時窓口閉鎖日と同日、9月22日(日)、10
月14日(月)・16日(水)～18日(金)・27日(日)
その他：10月8日(火)は午後1時まで利用不可

▶児童書閲覧室

利用時間：午前9時～午後5時
閉鎖日：臨時窓口閉鎖日と同日

市制施行70周年記念 特別子ども映画会

- ▶日時 10月14日(月)午後1時30分(午後1時
10分開場)
- ▶場所 「みらい」映像ホール
- ▶題名 「おまえうまそうだな」(上映時間90分)
- ▶内容 宮西達也原作(ポプラ社)の絵本ティラ
ノサウルスシリーズの映画です。
- ▶定員 70人(先着順)
- ▶入場料 無料

うたってあそんでわくわく親子の絵本講座

絵本を通してコミュニケーションが生まれ、想像力
や感受性が育ちます。保護者同士、赤ちゃん同士で触
れ合えるよい機会にもなりますので、ぜひご参加くだ
さい。

- ▶日時 10月4日(金)・11日(金)午前10時30分～
11時45分
※いずれの日のみの参加可
- ▶場所 中央公民館レクリエーション室
- ▶内容
 - ・絵本の読み聞かせ、歌遊び、わらべ歌
などを親子で楽しめます。
 - ・絵本の遊び方や与え方を学びます。
 - ・子育ての不安や疑問など講師を交えて
グループトークを行います。
- ▶講師 島田ユミ子さん、小出厚子さん、平井直
美さん
(埼玉県家庭教育アドバイザー、埼玉県
家庭学習アドバイザー)
- ▶対象 乳幼児と保護者
- ▶定員 15組程度
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 電話で同館



定例イベント＊図書館で楽しいひとときを＊

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによる おはなし会	9月15日(日)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	VIVA ぎょうだ プレイ ルーム
	9月28日(土)午前11時			おはなしタンパリン	
	10月5日(土)午後2時			おはなしの会	
	10月12日(土)午後2時			おはなしポケット	
たまごおはなし会	9月11日(水)・18日(水)、 10月9日(水) 午前10時30分～11時 ※とことこタイムで実施	絵本、手遊び、パネル シアターなど	0歳～3歳児ぐらい	図書館職員	中央公民館 和室
ぴよぴよおはなし会	10月6日(日)午後3時30分	絵本、紙芝居、素話(ス トーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生	レガスピ キャセリン マナロさん	
こっこおはなし会	9月21日(土)午後3時30分	絵本の読み聞かせ、工 作、折り紙など	小学生		
英語であそぼう	9月15日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の 読み聞かせ	幼児・小学生	図書館職員	
子ども映画会	10月13日(日)午後2時	ハローキティのシンデ レラ			
図書館シネマ倶楽部	9月22日(日)午後1時30分 (午後1時10分開場)	そして父になる(邦画： 125分) 出演：福山雅治、尾野真千 子、リリー・フランキー 他	大人を対象としてい ますが、どなたでも 鑑賞できます (定員70人、先着順)	図書館職員	「みらい」 映像ホール

「みらい」文化ホール の利用予約について

「みらい」文化ホールでは、施設の非構造部材耐震改修工事完了後の「令和2年4月分」利用予約を10月1日(火)午前8時20分から、直接中央公民館で先着順に受け付けます(電話予約は、同日の午前10時から受け付けます)。

「令和2年5月分」以降も、次のとおり利用を開始しようとする日の属する月の6カ月前の月の初日から、上記同様に予約を受け付けます。

利用希望日	予約開始日
令和2年5月1日(金)～31日(日)	11月1日(金)
令和2年6月1日(月)～30日(火)	12月1日(日)
令和2年7月1日(水)～31日(金)	令和2年1月4日(土)
令和2年8月1日(土)～31日(月)	令和2年2月1日(土)
令和2年9月1日(火)～30日(水)	令和2年3月1日(日)

▶問い合わせ 同館 ☎ 556-2649

テアトル ヴェール 第5回 Théâtre Vert

「行田美幸会ちぎり絵展」を開催します

- ▶期間 9月20日(金)～10月9日(水)
- ▶場所 旧忍町信用組合店舗内
- ▶内容 行田美幸会メンバーのちぎり絵展
- ▶入館料 無料
- ▶問い合わせ 文化財保護課(内線5322)

行田グリーンアリーナの 改修工事を行います

行田グリーンアリーナでは、11月以降に施設の改修工事を予定しており、次の施設で利用ができない期間があります。

ご利用の皆さんには大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

剣道場

- ▶利用不可期間 11月5日(火)～令和2年2月29日(土)
- ▶工事内容 非構造部材の耐震改修および照明設備のLED化

柔道場

- ▶利用不可期間 11月5日(火)～12月28日(土)
- ▶工事内容 照明設備のLED化

▶問い合わせ 行田グリーンアリーナ ☎ 553-3377

行田郷土史研究会2012

発足 平成24年4月

会員数 11人(賛助会員を含む)

活動の目的 郷土に貢献するとともに、会員相互の親睦を図りながら歴史研究を推進する

- 活動内容**
- ・行田市の郷土史に関する歴史、資料の調査・研究、発表および情報交換
 - ・原稿や古文を現代語に訳しホームページに公開(「増補忍名所図会」や「増補新編武蔵風土記稿」、「郷土忍の歴史」など)
 - ・行田関係の史料から郷土の歴史資料を作成し、公開(「行田郷土史年表」や「近世の忍城主年表」、「年号・西暦一覧表」など)

主な活動場所 中央公民館

市民の皆さんへ 同会では、歴史ある行田市について、先人の史料を読み調べ、史跡などを探訪し、歴史情報の交換をしています。特に、ふるさとの歴史・文化や偉人、寺社仏閣など身近なものの調査が中心となります。活動を通じて、会員と親睦を深めるとともに、新たな発見をしたり、理解が進んだりすることで喜びと生きがいを感じています。健康や懇親を兼ねた探索など、一緒に楽しみながら歴史研究をしてみませんか。

.....
【会表】 関川 忠彦【電話番号】 555-0453

つながる ひろがる みんなのチカラ

～市民公益活動団体紹介～③③



テキスト作りのための史料撮影



GYODA CITY PHOTO 写真館 NEWS

第26回市民祭・行田浮き城まつり

7月27日・28日の2日間、「第26回市民祭・行田浮き城まつり」が開催されました。
28日は、日が暮れ始めた頃に「浮き城だんべ踊り」がスタート。25の連の参加者らは、おそろいの衣装に身を包み、息の合った踊りを披露しました。そして、祭りのフィナーレを飾る6台の山車による叩き合いでは、威勢の良い掛け声と笛や太鼓の祭りばやし、行田の夏の夜空に響き渡っていました。



市役所ロビーコンサート

7月22日、市役所玄関ロビーでロビーコンサートが開催されました。
この日は行田アンサンブル協会の富山宏基さん（バイオリン）、細川慎二さん（サクソ）、矢澤知嘉子さん（ピアノ）が「津軽海峡・冬景色」や「ワイルドスタリオン」など7曲を演奏。心地よい音色に聴きほれていた観客からは大きな拍手が送られていました。

少年少女日中将棋交流対局

8月4日、中央公民館で少年少女日中将棋交流対局が行われました。
これは行田市将棋連盟が将棋を学んでいる日本と中国の子供たちに交流を深めてもらおうと催したものです。市内外から集まった18人の子供たちは、来日した上海許建東将棋倶楽部と北京将棋倶楽部の生徒らと対局を行いました。日中合わせて47人の参加者は、将棋を通じて両国の友好を育みました。



おじいちゃん おばあちゃんの 玉てばこ

7月24日～26日、8月1日・2日の5日間、図書館おはなしのへやで「おじいちゃん おばあちゃんの玉てばこ」が開催されました。

これは、おじいちゃん先生、おばあちゃん先生が子供たちに昔話をしたり、昔の遊びを教えたりするもの。7月26日は、おじいちゃん先生の矢野勝一さんが「さるかに」と「桃太郎」の絵本の読み聞かせを行い、子供たちは熱心に聞き入っていました。



足袋蔵昔体験セミナー

8月3日・4日の2日間、NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワークによる「足袋蔵昔体験セミナー」が開催されました。

今年で13回目となるこのイベントに、小学4～6年生の18人が参加。日本遺産の構成資産である牧禎舎に宿泊し、昭和初期の遊びや生活を体験しました。また、初日の夕方に牧禎舎で行われたうどん打ち体験では、子供たちが生地を麺棒で伸ばし、それを慎重に包丁で切っていました。手間暇かけて自分たちで作ったうどんを、夕食時にみんなでおいしそうに食べていました。

第11回絵手紙合同会員展

7月27日～29日の3日間、コミュニティセンターみずしろで「第11回絵手紙合同会員展」が開催され、市内の10団体の会員の作品1099点が展示されました。

絵手紙には、季節の花や果物などの絵柄とともに自分の思いが伝わった他、市制施行70周年を迎えたお祝いの言葉や70年前の生活の様子も添えられました。来場者は、個性豊かな作品を一つ一つ楽しみながら鑑賞していました。



行田市移住者交流会

7月27日、渡柳地内の片山農場で、本市に移住したばかりの方や移住に興味がある方を対象にした移住者交流会が開かれました。

自身も移住者である片山隆士さんの指導のもと、夏野菜の収穫体験や採れたて野菜を使ったランチを楽しみながら、交流を深めました。参加者からは「行田産の野菜がとてもおいしいことを知った」「のどかな地域である行田市に移住を検討したい」などの感想が寄せられました。

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

吉田断裁所

顧客に合わせた少量受注と短納期裁断加工



布や紙などの裁断を手がける有限会社吉田断裁所。少量受注から大量受注まで顧客のニーズに対応しています。代表取締役である吉田忠生さんの実家は縫製業を営んでいましたが、ベトナム戦争により、リュックサックの受注が多く、大量に帆布を裁断する仕事が増えたことから、昭和55年、現在の場所に有限会社吉田断裁所を構えました。

時代が進むにつれ、裁断は大量注文が主となり、手作業から機械に変わっていききました。これにより吉田断裁所も大型の断裁機を導入するようになりました。機械で作業しても、顧客に満足してもらうために細部にわたって手作りのような仕上がりになるよう心掛けています。

吉田断裁所ではさまざまな機械を導入しており幅広い受注生産が可能です。受注の一例として、住宅のビニールクロス、ランチョンマット、壁紙のサンプル、床材の裁断など。珍しいものではひな人形の着物の裁断も行っています。

現在、会社は取締役で息子の宗敬さんを含めた社員10人で操業しています。忠生さんは「大量生産が普通であるこの業界で少量注文を理由に依頼を断らないようにしています。納期も出来る限り短くしてお客様に満足してもらいたいと考えています。これらは自社のこだわりでもあります」と語ります。

宗敬さんは「これからは顧客のニーズをどこまで掘り下げられるかが重要です。切れる物に関しては何でも切れるようにしたいですね」と熱く語りま

いて、人形の着物はパーツごとに裁断し、複雑な首の部分は抜型を使うなど細かな作業をしています。

これはできませんかと相談されて、要望どおりできた時の喜びは次の仕事のやりがいに繋がります」と親子二人笑顔で話してくれました。これからも吉田断裁所は顧客のさまざまな注文に迅速かつ丁寧に対応していくことでしょう。

会社プロフィール

代表取締役 吉田 忠生

【事業内容】紙、布、ビニール、プラスチックなど幅広く裁断

【所在地】佐間3-16-5

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

私の作品

俳句

榎田町 春田 枕流
稲妻の碎けて青き古墳かな

藤原町 斎藤雄次郎
梅雨明けて鄙の匂ひの中に立つ

荒木 手島 一海
仰け反っている炎天の応援団

荒木 藤田 栄之
流星やわが来し方は是非を問ふ

矢場 高田みつ子
推敲の雁字搦めや蜘蛛の糸

西新町 澤田 信一
船形の漕ぎ出しそうな釣糸

谷郷 柳瀬 久
夕端居終活ばなしに盛り上がる

荒木 高澤よね子
控へ目に生きて悔なし茄子の花

持田 園部 貞雄
万緑や磐梯山の噴火跡

下忍 荒井 王子
緑陰の大气切り裂く太極拳

佐間 荒山 恵美
末吉のみくじ結びて梅雨の空

忍 伊藤 誠一
風鈴の音色気になる読書かな

南河原 今村 文女
白南風や白き波うつ濯ぎもの

持田 島田 悦子
七月やアニメファンの涙雨

渡柳 川田 静江
梅雨晴間草に挑みし人工膝

佐間 西岡 良男
拍手を掻き消すほどの蝉時雨

北河原 小林百々子
遠雷や少し早目の厨ごと

矢場 鈴木かづの
箸止めて見入る球児の砂と汗

(三沢 一水 選)

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月5日までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。



イベント

獅子舞を見に行こう

市内には現在、6つの地域で獅子舞が継承され、市の無形民俗文化財に指定されています。今回は若小玉、野の獅子舞についてお知らせします。

地域の歴史を伝える貴重な民俗芸能の演舞をご覧ください。

名称	日時	場所	演目	内容
若小玉の獅子舞	9月15日(日) 午前9時30分 午後7時30分	若小玉の勝呂神社・大竹稻荷神社・秋葉神社	橋掛り、花掛り・鐘巻	午前中は3つの神社で短く演舞し、夜は勝呂神社で2回演舞します。
野の獅子舞	10月27日(日) 午前9時45分	野の久伊豆神社・諏訪神社・歓喜天社・氷川神社	雌獅子隠し	野の久伊豆神社から氷川神社まで1日かけて回り、各寺社で演舞します。

※日時、演舞内容は変更になる場合があります。詳細は市ホームページで確認(1カ月前ぐらい)するか文化財保護課に問い合わせください。

▶問い合わせ 同課文化財保護担当 ☎553-3581

イベント

水城公園および忍城址周辺の清掃活動

▼日時 10月5日(土)午前9時～10時(午前8時45分集合) ※雨天中止(中止の場合は前日に判断し、市ホームページおよび公式ツイッターで周知) ▼集合場所 水城公園多目的広場(バスターミナル駐車場西側) ▼内容 水城公園および忍城址を愛着のある公園にするため、ボランティア清掃活動を行う ▼持ち物 清掃用の手袋、ごみ袋 ▼主催 行田のまちをゴシゴシ委員会 ▼問い合わせ 同委員会事務局(管理課内・内線5703、都市計画課内・内線5604)

わが子を守る！乳幼児のためのAED講習

▼日時 9月26日(水)午前10時30分～11時30分 ▼場所 中央公民館第1学習室 ▼内容 乳幼児向けのAEDの使い方やけが・病気の時などの対応について救急救命士から教わる ▼定員 15組(先着順) ▼参加費 100円 ▼主催 育児サー

クル☆ほっぺ ▼問い合わせ 9月25日(水)までに電話で同サークル山本 ☎080-1939-1240

きつずプラザあい&びびの広場スタンプリー

▼期間 9月9日(月)～10月19日(土) ▼場所 きつずプラザあい(午前8時30分～午後5時、毎日)、つどいの広場「はすのこ」(午前10時～午後3時、火・木・土曜日)、つどいの広場「ひがし」(みなみかわら「はすくら」)いずれも午前9時～午後2時、月・水・金曜日 ▼内容 期間中に各施設を巡るスタンプリーを実施します。1回の施設利用につきスタンプを1つ押印します。スタンプが5つたまるとプレゼントを贈呈します。 ▼対象 未就学児 ▼その他 スタプリリーの台紙は各施設で配布します。 ▼問い合わせ 553-5701

第41回郷土芸能市民のつどい

▼日時 10月14日(月)午前9時30分開演(午前9時10分開場) ▼場所 産業文化会館ホール

▼内容 民謡、民舞、新舞踊、日本舞踊、唄などの芸能を披露 ▼入場無料 ▼主催 郷土芸能市民のつどい実行委員会 ▼後援 埼玉県、行田市他 ▼問い合わせ 同実行委員会根津 ☎556-7605

市制施行70周年記念第30回浮き城のまち行田こどもまつり

▼日時 10月13日(日)午前9時30分～午後2時 ▼場所 水城公園市民広場(雨天の場合はコミュニティセンターみずしる) ▼内容 クラフトづくりなど楽しいイベントが盛りだくさんです。 ▼主催 青少年育成行田市民会議 ▼主管 浮き城のまち行田こどもまつり実行委員会 ▼後援 行田市教育委員会

出演者募集

市制施行70周年を記念し、今年には歌やダンスなどのパフォーマンスを披露してくれる子供たちを募集します。

▼対象 市内在住の中学生以下(個人や団体を問いません) ▼問い合わせ 電話で浮き城のまち行田こどもまつり実行委員会(ひとつくり支援課内) ☎556-8319

初めての俳句講座

～あなたも俳句を作ってみませんか～

回	期 日	学習内容
1	10月4日(金)	・俳句とは何か ・俳句用語の基礎知識
2	11月1日(金)	・実作のための予備知識 ・名句鑑賞
3	12月13日(金)	俳句を作る①
4	令和2年1月31日(金)	俳句を作る②
5	令和2年2月28日(金)	俳句を作る③

- ▶時 間 午後1時30分～3時30分
- ▶場 所 中央公民館第2学習室
- ▶講 師 三沢一水さん(行田市俳句連盟会長)
- ▶対 象 俳句初心者
- ▶定 員 30人(先着順)
- ▶受 講 料 無料
- ▶申し込み 9月15日(日)午前9時から直接同館(電話受け付けは午前10時から)
- ▶問い合わせ 同館 ☎556-2649

コーロ・フィオーレ
第9回演奏会

▼日時 10月6日(日)午後2時開演(午後1時30分開場) ▼場所 産業文化会館ホール ▼曲目 女声合唱とピアノのための「五つのポップソング」、女声合唱組曲「遙かな歩み」など ▼指揮 牧川修一、牧川典子 ▼ピアノ 田口路子、大久保英子 ▼振り付け 江島綾女 ▼入場料 500円(全席自由) ▼後援 行田市教育

委員会、行田市合唱連盟 ▼同 コーロ・フィオーレ後藤 ☎554-5248

行田音楽家協会
第10回定期演奏会

▼日時 9月29日(日)午後2時開演(午後1時30分開場) ▼場所 産業文化会館ホール ▼曲目 「赤とんぼ」、「スペイン舞曲」、「バラード第一番」他 ▼入場無料 ▼同 同協会諏訪 ☎554-5000

忍城おもてなし甲冑隊と共に
幻の行田在来枝豆を収穫せよ

▼日時 10月6日(日)午前10時30分～午後4時 ▼集合場所 はにわの館前 ▼内容 忍城おもてなし甲冑隊と一緒にさきたま古墳公園周辺を散策後、行田在来枝豆の収穫体験。採れたての枝豆をみんなで試食する。 ▼定員 30人(先着順) ▼持ち物 軍手、汚れても良い服、運動靴、帽子。持っている方は剪定ハサミ ▼参加費 1人2千円 ▼主催 忍城おもてなし甲冑隊、土土(はにわ農園) ▼その他 昼食は各自。枝豆アイス、収穫した枝豆と青大豆を使用したお菓子などを配布。なお、集合場所から畑まで往復約3キロメートルを徒歩で移動します。 ▼同 同隊事務局 ☎550-1170

第10回
写壇 虹 写真展

▼日時 9月27日(金)～29日(日)午前9時～午後5時(29日は午後4時まで) ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼内容 会員28人の作品56点の展示 ▼

入場無料 ▼同 小山 ☎559-4916

県北地域
障害者就職面接会

▼日時 10月18日(金)午後1時～4時(午後0時15分から受け付け) ▼場所 彩の国くまがやドーム体育館(熊谷市上川上300・熊谷スポーツ文化公園内) ▼内容 30社(予定)が参加し、企業の人事担当者と面接を行う。 ▼持ち物 障害者手帳、上履き(スリッパ)、履歴書(応募する企業の数分用意すること) ▼その他 面接には申し込みや登録が必要となる場合がありますので、事前に問い合わせください。 ▼申・同 八ローワーク行田 ☎556-3151



広告

街かどギャラリー

いせ辰版 千代紙づくし展

▼日時 9月2日(月)～30日(月)午前9時～午後3時※土・日曜日、祝日を除く ▼場所 武蔵野銀行行田支店(行田4-5)
▼内容 「江戸時代美人画」「江戸時代縁日夏の売物」などの江戸千代紙の展示

浅丘ルリ子ポスター展

▼日時 9月2日(月)～10月31日(木)午前9時～午後4時※土・日曜日、祝日を除く ▼場所 JR行田駅前郵便局(苅里山町13-2)
▼内容 浅丘ルリ子の映画ポスター、雑誌、写真などの展示

いづれも
▼圃 栗原 ☎090-1535-4460

さきたま緑道イベント2019 草木染ワークショップと植物観察会

▼日時 9月14日(土) ①草木染ワークショップ「午前9時30分～正午」②植物観察会「午後1時～3時※②のみ参加可」
▼場所 ①VIVAぎょうだ②さきたま緑道内(佐間1751付近※斎場西側) ▼内容 ①緑

道内の木の実などを使って、ハンカチやトートバッグを染める②樹木医による植物観察会

▼定員 30人程度 ▼参加費 2千500円※②のみ参加の場合は500円 ▼圃 氏名・年齢・性別・電話番号・メールアドレス・会場までの交通手段を電話またはEメールで「さきたま彩花」道の会片岡【Eメール】nideni@kofu-japan.net
▼その他 未就学児が参加する場合は保護者要同伴 ▼圃 同会片岡 ☎090-8177-8812

講座・講演会・教室

平和のつどい

▼日時 9月21日(土)午後2時～4時 ▼場所 商工センター403研修室 ▼内容 参加者全員による平和の歌声、弁護士による憲法学習、原水爆禁止世界大会参加者からの報告など
▼定員 70人(先着順) ▼参加無料 ▼主催 医療生協さいたま利根北地区まちづくり委員会 ▼後援 行田市 ▼圃 行田協立診療所高橋 ☎556-6755

熊谷高校同窓会 行田支部講演会

▼日時 10月12日(土)午後3時30分開演 ▼場所 ヘルヴィアイトピア(持田2792-1)
▼演題 「スポーツから学んだこと」 ▼講師 藤重貞慶さん(ライオン(株)相談役) ▼入場無料 ▼主催 熊谷高校同窓会行田支部 ▼圃 同事務局高橋 ☎090-2547-7612(午後8時まで)



令和元年度後期 立正オープンカレッジ

▼日時 9月28日～10月19日の毎週土曜日(全4回)午後0時50分～2時20分 ▼場所 立正大学熊谷キャンパスアカデミックキューブ1階A101教室
▼内容 同大学の各学部講師らによる授業 ▼定員 300人 ▼参加無料 ▼圃 氏名(ふりがな)、年齢、性別、郵

広告

便番号、住所、電話番号を明記の上、はがき、封書、FAX、Eメールのいずれかの方法で、9月21日(土)までに立正大学研究推進・地域連携課公開講座係【郵送】〒360-0194 熊谷市万吉1700【FAX】539-1493【Eメール】kkozaka@isac.jp※郵送の場合は当日消印有効 ▼圃 同大学研究推進・地域連携課公開講座係 ☎536-6019

ターゲットボードゴルフ 初心者講習会

▼日時 9月29日(日)午前10時～11時30分 ▼場所 総合公園野球場西側 ▼内容 1本のゴルフクラブで羽根つきボールを打ってパラソルを逆さにしたネットに入れるスポーツの初心者講習会 ▼定員 20人程度(先着順) ▼参加費 350円(ボール代) ※当日徴収 ▼服装 運動しやすい服装 ▼主催 行田市ターゲットボードゴルフ協会 ▼後援 行田市教育委員会 ▼その他 使用するクラブ、マットは用意します。
▼圃・圃 9月23日(月)までに電話で福田 ☎090-2410-0259

相談

不動産取引無料相談会

▼日時 10月1日(火)午前10時～午後4時 ▼場所 商工センター201会議室 ▼内容 不動産取引の注意事項や疑問点、不動産に関する法律や税金などの相談に応じます。 ▼主催 (公社) 全日本不動産協会埼玉県本部 ▼問い合わせ 同会埼玉県本部 ☎048-866-5225

子育て談話室「たんぽぽ」

▼日時 10月7日(月)午前10時～11時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」 ▼内容 子育て中の親同士で語り合う、子育てワポイントトーク「ほけんだより」 ▼対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者 ▼定員 30人(先着順) ※生後4カ月以上の託児付き ▼参加費 100円 ▼主催 行田市民生委員・児童委員連合会 ▼後援 行田市、行田市教育委員会他 ▼問い合わせ 10月6日(日)までに電話で同協議会 ☎557-5400

募集

浮城シニアクラブ

浮城シニアクラブでは、仲間づくりをはじめ、健康づくりや奉仕活動などさまざまな活動を行っています。

▼クラブ加入要件 おおむね60歳以上の方※お住まいの地域の近くのクラブを紹介します。
▼クラブ設立要件 おおむね60歳以上の方で会員が30人以上 ▼補助金額 3万6千円～3万8千400円※会員数に応じて異なります。 ▼問い合わせ 同クラブ連合会事務局(高齢者福祉課内・内線225)

第45回行田市菊花展の出品作品

▼展示期間 10月31日(木)～11月10日(日) ▼展示場所 郷土博物館 ▼出品部門 【競技花の部】(国華越山) 【厚物の部】、【管物の部】、【補助・ダルマの部】、【懸崖・特殊の部】、【盆栽の部】、【切り花の部】 ▼その他 搬入は10月29日(火)午前9時～11時に同館 ▼問い合わせ 出品

は、原則として所属支部ごとの申し込みとなります。支部に所属せず一般枠で出品を希望される場合は、9月27日(金)までに電話で行田市菊花連絡協議会事務局(商工観光課内・内線382)



自衛官候補生

▼受付期間 ①9月17日(火)まで ②10月22日(火)まで ▼試験日 ①9月25日(水)～30日(月)のうち指定する日 ②10月29日(火)・30日(水)のうち指定する日 ▼試験会場 未定 ▼対象 18歳以上33歳未満の方(32歳の方は採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない方) ▼問い合わせ 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 ☎522-4855

スポーツ

行田市民秋季卓球大会

▼日時 10月19日(土)午前9時開会 ▼場所 行田グリーンアリーナ ▼種目 3ダブルス団体戦(3～4人、4人以上の編成も可) ①男子1部 ②男子2部 ③女子1部 ④女子2部 ※1試合に1人2回出場可、同一ペアの出場は不可 ▼対象 市内在住、在勤、在学、行田市卓球連盟クラブ員および同連盟に承認されている方 ▼参加費 1チーム3千円。連盟未登録チームは4千円。 ▼その他 申し込み後の不参加による参加費の返金は不可。大会中に生じた事故などについては、市の保険制度適用範囲を除き、一切の責任を負いません。 ▼問い合わせ 9月24日(火)午後7時までに住所、氏名、種目、連絡先を明記の上、郵送またはFAXで行田市民卓球大会受付事務局松村【郵送】〒361-0022行田市桜町3-17-14【FAX】553-2685 ▼問い合わせ 同事務局松村 ☎554-3851

広告

(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

… 申し込み・問い合わせ …



産業文化会館
TEL. 556-6371
FAX. 556-6372



商工センター
TEL. 553-0510
FAX. 553-2021



古代蓮会館
TEL. 559-0770
FAX. 559-0784



行田グリーンアリーナ
TEL. 553-3377
FAX. 553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>



秋の寄せ植え

▼日時 10月5日(土)・19日(土)午後1時30分～3時30分 ▼場所 古代蓮会館研修工作室 ▼内容 秋の植物を生かして寄せ植えを作る ▼対象 小学生以上の方 ▼定員 各日15人(先着順) ▼参加費 1千円(材料代、保険料) ▼申 9月14日(出)午前9時から直接同館



きもの着付け教室

▼日時 10月10日～11月28日の毎週木曜日(全8回) 午後7時～9時 ▼場所 産業文化会館創作室 ▼内容 着物の着付け、名古屋帯、袋帯の結び方など ▼対象 20歳以上の女性 ▼定員 20人(先着順) ▼参加費 2千500円 ▼申 9月15日(日)午前10時から直接同館(電話受付は午後1時から)



古代蓮会館の50Mの展望室から眺める、味違った花火大会。今年の花火は見上げず、横から観て楽しもう！

▼日時 10月12日(土)午後6時から花火大会終了まで※雨天時は13日(日)に順延 ▼場所 古代蓮会館 ▼内容 同館展望室から鴻巣市花火大会を観覧するとともに、周囲の景観を楽しむ ▼定員 30人(先着順) ▼参加費 大人A1千円(入館料、ビール、おつまみ付き)、大人B「高校生以上で未成年の方など」800円



親子コミュニケーション講座
「親子ふれあい編」
「リズムでイングリッシュ」

円(入館料、飲み物、おつまみ付き)、小人【小・中学生】500円(入館料、飲み物、お菓子付き) ※未就学児無料(座席が必要な場合は、小人の申し込みが必要) ▼座席 自由席(座席タイプは1人用丸型いす) ※席の指定はできません。 ▼その他 同館南側芝生広場を無料観賞場所として開放します。 ▼申 9月13日(金)午前9時から電話で同館

▼日時 11月3日～12月1日の毎週日曜日(全5回) 午前10時30分～11時30分 ▼場所 商工センター405研修室 ▼内容 音楽と簡単なコミュニケーション英語を交えたリズム遊びを行い、親子で触れ合う時間を楽しむ ▼対象 3歳～未就学児とその保護者1人※申し込みの無い方の見学はできません。 ▼定員 10組(先着順) ▼参加費【大人】1千500円【子ども】1千円(保険料を含む) ▼申 10月5日(土)午前9時から参加費を添えて直接同センター2階管理事務所(電話での仮申し込みは同日午前10時から)



ファミリーコンサート
「0歳から楽しめるクラシック」

▼日時 11月24日(日)午後2時開演(午後1時30分開場) ▼場所 商工センターホール ▼内容 歌、ピアノ、マリンバで「デイズニーやジブリの曲を中心に演奏」 ▼曲目 「ホール・ニュー・ワールド」、「愛を感じて」、「ドレミの歌」、「子犬のワルツ」、「となりのトトロ」、「さんぽ」、「線路は続くよどこまでも」他 ▼出演 中川越百さん、大久保英子さん、岩下美穂さん ▼入場料 500円(全席自由) ※未就学児無料 ▼チケット取り扱い 9月21日(土)午前9時から商工センターで販売



商工センター映画祭

▼日時 9月28日(土)午後2時上映 ▼場所 商工センターホール ▼上映作品 「宇宙デジタル図鑑3『星々の誕生 太陽の素顔』(上映時間89分) ▼定員 300人(先着順) ▼入場無料 ▼その他 整理券はありません。直接会場へお越しください。

広告

兄弟？親戚？酒巻14号墳出土筒袖の男子埴輪のそっくりさん！

郷土博物館の常設展示室の奥に並んでいる、国指定重要有形文化財酒巻14号墳出土の埴輪たち。その中心に堂々と立っているのが2体の「筒袖の男子埴輪」です。6世紀後半の円墳から出土した彼らは、その一風変わった衣装で知られています。一般的な人物埴輪とは異なる彼らの衣装は、遠く海を渡ってやってきた渡来人の姿と考えられています。朝鮮半島に4〜5世紀頃築かれた高句麗古墳群の壁画には、同様の姿をした人々が描かれているためです。



山倉1号墳出土
筒袖の男子埴輪

酒巻14号墳出土
筒袖の男子埴輪

とそっくりな埴輪が、千葉県市原市の山倉1号墳と神奈川県横浜市の北門1号墳からそれぞれ出土しています。古墳時代、埴輪は専門の工人によってそれぞれの窯で焼かれて各地の古墳に供給されました。酒巻14号墳出土の「筒袖の男子埴輪」は吉見町の和名埴輪窯産とされていますが、山倉1号墳・北門1号墳の「筒袖の男子埴輪」は、その胎土や作風、表面の刷毛目などから鴻巣市生出塚埴輪窯産であることがわかっています。生出塚埴輪窯は「関東最大の埴輪窯」とも呼ばれる埴輪の一大生産地であり、この2体の「筒袖の男子埴輪」がその供給県の東端・南端とされています。

このそっくりなモチーフの埴輪たちは、服の合わせ方が逆になっているなどいくつかの相違点がありますが、おそらく埴輪工人たちの交流により共有されたモチーフであると考えられています。異なる産地です。「兄弟」よりは「よく似ている親戚」ぐらいの関係性ですが、当時の人々が持っていた渡来人へのイメージが垣間見える資料です。

(郷土博物館 浅見貴子)

はじめまして



平成30年11月生まれのお子さんを募集します

- 9月2日(月)～30日(月)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、10月2日(水)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



平成30年9月生まれのおともだち



倉成 真太郎ちゃん(齋条)
平成30年9月26日生まれ
父・俊之さん 母・恭代さん
「真ちゃん大好きだよ☆」



渋谷 茉誉ちゃん(持田)
平成30年9月19日生まれ
父・健史さん 母・亜希子さん
「たくさんの幸せを
ありがとう」



相川 隼輝ちゃん(桜町)
平成30年9月10日生まれ
父・雪博さん 母・絵美さん
三元気いっぱい
「大きなあれ♡」



漆山 玲衣ちゃん(長野)
平成30年9月23日生まれ
父・新吾さん 母・理恵さん
三元気に産まれてきてくれて
「ありがとう」



江森 麻人ちゃん(長野)
平成30年9月20日生まれ
父・庸介さん 母・真実さん
「麻人♡いつもありがとう!!」



小川 みのりちゃん(富士見町)
平成30年9月19日生まれ
父・慎吾さん 母・美華さん
「みのりの笑顔に
××××です♡」

今月の表紙

8月9日、第26回夏休み一日消防士体験が消防本部で開催され、市内の小学生99人が参加しました。

救助訓練、放水訓練などを体験し、消防士の業務について、興味と憧れを持った様子の子供たち。消防職員の熱心な指導により、火災予防への意識が高まったことでしょう。

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

■市報をダイジー版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



環境にやさしい
植物油インキ

市報ぎょうだは
再生紙を
使用しています